
一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム(DSC)マーケティング・ラボ部会、
デジタルサイネージの入門書
『デジタルサイネージ2020』を発売！

このたび一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム マーケティング・ラボ部会(東京都港区)は、(株)東急エージェンシー(東京都港区)より、デジタルサイネージの入門書「**デジタルサイネージ2020**」を発売致しました。

マーケティング・ラボ部会は、デジタルサイネージビジネスの実例をマーケティング視点から調査・分析し、デジタルサイネージビジネスのあるべき姿を、コンソーシアム内外にフィードバックすることを目的に設立された部会です。コンソーシアムの精鋭、論客が集まって執筆を分担し書きあげました。6月15日(水)より、**全国書店及びAmazonにて取り扱い**致します。

デジタルサイネージは、当初の「電子看板」から、今やみなネットワークでつながり、またスマホやタブレットなどのデバイスの登場により、新たなコミュニケーションメディアとなりつつあります。その運用目的も「広告」「販売促進」「エンターテインメント」へと広がり、公共的な「情報提供」まで担うものとなっています。総務省も2020年をにらみ、“多言語”、“防災”、“おもてなし”などの視点から、整備を強化するICTインフラの中でも最重点事項と位置付けています。

このような潮流のなか、デジタルサイネージの基本から、実践、近未来の市場展望まで、各項目ごとに、エキスパートが執筆したデジタルサイネージの最前線。豊富な事例や巻末には90もの専門用語をやさしく解説した用語集もあり、初学者でも理解しやすい作りとなっています。サイネージビジネスに関わるビギナーから実務のエキスパートにとって、デジタルサイネージの 今とこれからの丸ごと分かる、必読の一冊です。

書籍詳細



タイトル: デジタルサイネージ2020

一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム

マーケティング・ラボ部会 編

出版元: (株)東急エージェンシー

URL: <http://www.digital-signage.jp/ds2020/>

発売日: 2016年6月15日(水)

価格: 2,000円(税別)

全国書店・Amazonにて取り扱い

対象: 導入を検討している初心者から実務担当者まで

書籍内容

『デジタルサイネージ2020』

1 デジタルサイネージの基本

- 1 デジタルサイネージの代表的な展開事例
- 2 利用目的分類
- 3 ビジネスモデル
- 4 システムモデル
- 5 法規制

3 近未来のデジタルサイネージ

- 1 2020年の市場展望
- 2 2020年に向けた新トレンド
- 3 新たなテクノロジー
- 4 近未来を予感させる事例

2 デジタルサイネージの実践

- 1 ロケーションと事業主体
- 2 実践的な推進手順
- 3 UI(ユーザーインターフェイス)
- 4 モバイル連携
- 5 関連ビジネス
- 6 国際標準化
- 7 ピクトグラム
- 8 モーショングラフィックス

用語集

執筆陣

執筆

一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム マーケティング・ラボ部会

幹事

築瀬 猛 シスコシステムズ合同会社
吉田 勝広 株式会社オリコム

研究員

池田 航 株式会社WOWOW
江口 靖二 合同会社江口靖二事務所
菊井 健一 株式会社東急エージェンシー
草水 美子 株式会社QOLP
中村 秀治 株式会社三菱総合研究所
山本 孝 株式会社ジェイアール東日本企画

執筆協力

伊能 美和子 株式会社ドコモgacco
大森 聖 TO-FU
川村 行治 株式会社インセクト・マイクロエージェンシー
多田 周平 株式会社ニューフオリア
中村 伊知哉 慶応義塾大学院教授 (敬称略)

本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

電話やFAX、郵便でのご質問にはお答えできません。返信までにはしばらくお時間をいただく場合がございます。なお、本書の範囲をこえる質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

●一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム 担当: 藤崎 E-mail: staff@digital-signage.jp
〒107-0052 東京都港区赤坂4-3-26 マスターズ赤坂301 <http://www.digital-signage.jp/>

